

主な出来事

【内政】

●4月18日、ロウレンソ大統領は、6月1日から公務員給与を3万クワンザ(約35米ドル)上げる大統領令に署名。

●4月22～30日、アンゴラの主要公務員労働組合は、政府による公務員給与引き上げは不十分であるとし、予定どおりゼネストの第二弾を決行。

【外交】

●4月16日、鈴木駐アンゴラ大使とヴィエイラ・ロペス外務副大臣は、鉱物資源分野における地質調査実施のために約300万米ドル(4.4億円)を供与する日本政府による無償資金協力の交換文書に署名。

●4月24日、タロフ在アンゴラ露大使がロウレンソ大統領を表敬し、プーチン大統領からの2025年5月のロシア訪問への招待を伝達。

●4月29～30日、ロウレンソ大統領は韓国を公式訪問。尹錫悦大統領と会談したほか、ビジネスフォーラムへの出席、韓国 EximBank との会合等に参加。ビジネスフォーラムでは、海上設備のメンテナンス事業及びロビト回廊プロジェクトに対する投資を呼びかけたほか、韓国の K-rice belt プロジェクトへの参加意欲を示した。

【経済】

●4月9日、リチャード・ベニヨン英国気候・環境・エネルギー担当国務大臣は、ロビト回廊の輸送インフラ設備に対する5億米ドルの投資を発表。

●国家統計局(INE)によれば、3月のインフレ率は前月比2.54%、前年同月比26.09%を記録。

●4月22日、鉱物資源・石油・ガス省関連組織である石油製品規制院(IRDP)は、ディーゼル価格を135クワンザ／リットルから、200クワンザ／リットルへ上げる旨発表。

●4月24日、USAID とアンゴラ政府は、Development Objective Grant Agreement に署名。米国は今後5年間に亘り、2.35億ドル以上を拠出する旨発表した。

* 本月報は当地主要紙 Jornal de Angola 紙を中心に、月末現在の報道などの公開情報を大使館で取りまとめたものです。

内政

1. 文化・観光省の分割による新大臣の就任

4月1日、ロウレンソ大統領は文化・観光省を文化省と観光省に分割したことに伴い、新たにフィリペ・ザウ文化大臣、マルシオ・ダニエル観光大臣をそれぞれ任命。

2. 地方分権に向けた法案の提出

4月1日、閣僚委員会は地方行政制度化に関する組織法、市警察に関する組織法、地方行政・サービス従事者に対する報酬規程を承認する法案を承認し、国会へ提出した。

3. 公務員等の給料引上げ

4月18日、ロウレンソ大統領は、6月1日から、公務員給与を3万クワンザ(約35米ドル)引上げる大統領令に署名。ほか、大学教員及び科学分野の研究者等の給料引上げも決定された。

4. 閣僚委員会における各国投資協定の承認

4月22日、閣僚委員会は日・アンゴラ投資協定及び中国・アンゴラ投資協定を承認した。

5. 公務員によるストライキの実施

4月22～30日、アンゴラの主要公務員労働組合は、ゼネスト第二弾として予定どおりストライキを決行。大統領令による公務員の給料引上げは不十分であると抗議している。ストライキは自宅待機の形で実施された。

外交

1. アフリカ連合平和・安全保障理事国への就任

4月3日、アンゴラはアフリカ連合の平和・安全保障理事会(PSC)理事国に就任。就任式に参加したフランシスコ・ダ・クルス在エチオピア・アンゴラ大使は、ソマリア国内の能力構築に意欲を示した。アンゴラは本年7月にPSCの議長国に就任予定。

2. 令和5年度対アンゴラ無償資金協力「経済社会開発計画」の署名式

4月16日、鈴木駐アンゴラ大使とヴィエイラ・ロペス外務副大臣は、鉱物資源分野に対する無償資金協力の交換文書に署名。より価値のある鉱物資源の発見を目的とするアンゴラ全土での地質調査の実施に向け、約300万米ドル(4.4億円)の供与を約束した。

3. 露大使によるロウレンソ大統領の表敬

4月24日、ウラジミール・タラロフ在アンゴラ露大使は、ロウレンソ大統領を表敬。プーチン大統領からロウレンソ大統領に対する2025年5月のロシ

ア訪問への招待が伝達され、ロウレンソ大統領は招待を喜んで受け入れたとのこと。

4. ロウレンソ大統領の訪韓

4月29～30日、ロウレンソ大統領は韓国を公式訪問。初日に韓国国会議事堂を視察したほか、韓国・アンゴラ・ビジネスフォーラムへ参加。2日目には、尹錫悦大統領と首脳会談を行い、貿易、保健、治安、外交分野における覚書への署名に臨席。その後、尹大統領主催の昼食会への参加したほか、韓国EximBankより表敬を受けた。

5. 韓国国会議事堂の視察

4月29日、韓国を訪問中のロウレンソ大統領は、金振杓国会議長による案内の下、韓国国会議事堂を視察。ロウレンソ大統領は、韓国の産業部門の能力の高さを評価し、韓国の製造関連企業の誘致に期待を示した上で、本年6月に開催予定の韓国アフリカ・サミットへのアンゴラの参加を表明した。

6. 尹錫悦大統領との会談

4月30日、韓国を訪問中のロウレンソ大統領は、尹錫悦大統領と会談。ロウレンソ大統領は、アフリカの着実かつ堅固な経済の構築に向けた韓国の協力に期待を示したほか、韓国による朝鮮半島の緊張の緩和に向けた取り組みへの支持を表明した。尹錫悦大統領主催の昼食会後の演説にて、ロウレンソ大統領は両国間の軍事協力開始について関心を示したほか、2024年末に第3回二国間委員会を開催することで両国が合意した旨を発表した。

経済

1. 世界銀行によるアンゴラの経済成長予測

世界銀行は2024年春期会合に向けた報告書“Pulsar Africa”にて、2024年のアンゴラの経済成長率は非石油部門の成長により2.8%(昨年は0.8%)へ上昇するとの予測を発表。

2. 英国によるロビト回廊への投資

4月9日、アンゴラを訪問したリチャード・ベニヨン 英国気候・環境・エネルギー担当国務大臣は、ロビト回廊のインフラ設備に対する 5 億米ドルの投資を発表。右は、アンゴラを東西に横断する輸送プラットフォーム開発を支援するものと述べた。

3. 2024 年 3 月のインフレ率

国家統計局(INE)によれば、3 月のインフレ率は前月比 2.54%、前年同月比 26.09%を記録。

4. ディーゼル燃料価格の引上げ

4月22日、鉱物資源・石油・ガス省関連組織である石油製品規制院(IRDP)は、ディーゼル価格を 135 クワンザ／リットルから、200 クワンザ／リットルへ引上げる旨を発表。新価格は、23 日から施行された。

5. 米国のロビト回廊への投資

4月24日、サマンサ・パワーUSAID 長官がロウレンソ大統領を表敬。USAID とアンゴラ政府は、

Development Objective Grant Agreement に署名し、米国は今後 5 年間に亘り、2.35 億ドル以上を拠出する旨を発表した。

6. ロウレンソ大統領の韓国・アンゴラ・ビジネスフォーラムへの出席

4月29日、ソウルを訪問中のロウレンソ大統領は、韓国・アンゴラ・ビジネスフォーラムに出席。海上設備のメンテナンス事業及びロビト製油所建設への投資を呼びかけたほか、韓国の政府開発援助政策である米の生産における知識や技術を提供する K-rice belt プロジェクトに対する参加意欲を示した。

7. 韓国 EximBank によるロウレンソ大統領の表敬

4月30日、韓国 EximBank は、韓国を訪問中のロウレンソ大統領を表敬。アンゴラでの事業に投資する韓国企業に対して計約 10 億米ドルを融資する用意がある旨発表した。

(了)